

かわせ

編集と発行 福井県勝山市総務課
911 福井県勝山市元町1丁目1番1号

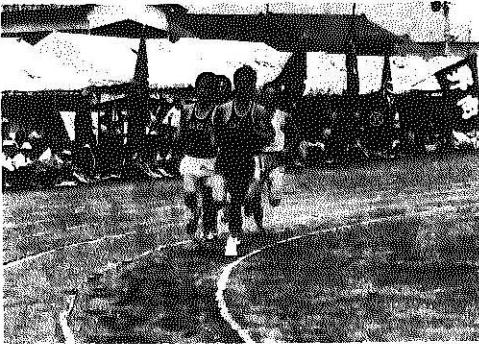
人のうごき (51.6.1現在)

15,	576	人
16,	414	人
31,	990	人
世帯数		7,722

(住民基本台帳登録人口)

大会新統出

第二十二回勝山
市民体育大会陸上競技大会が六月十
三日、中部中学校グランドで市内九
地区から約七百余人が参加して開か



れました。雨のため一週間遅れた同大会も絶好のスポーツ日和に恵まれ、近年にない盛り上がりを見せました。各種目ともレベルアップし、大会新十一を記録、努力して、荒土町チームが初優勝、

二度目の優勝を飾りました。

また、同じ日、中部中学校では野球では村岡町少年婦人バレーボール大会、長山グランドでは沢田内対抗ソフトボール大会、勤労

綱引きで北郷町チーム、総合では村岡町チームが二十二年ぶり二度目の優勝を飾りました。

また、同じ日、中部中学校では野球連盟会長杯争奪野球大会、北谷小学校では北谷町民体操祭などが開かれ、市内はスポーツ熱で沸いていました。陸上競技大会での総合成績と大会新記録は次のとおりです。

◇大会新(青年男子)▽千五百秒5

▽前田宏美(勝山)4分23秒5

▽走り高跳び 中村敬一(野向)1.60

【同女子】▽六千秒0、青藤三枝(鹿谷)8秒2

▽走り幅跳び 鈴木玲子(荒土)8秒0、稻垣一穂(北郷)16秒2

▽歩く幅跳び 鈴木玲子(荒土)4.12

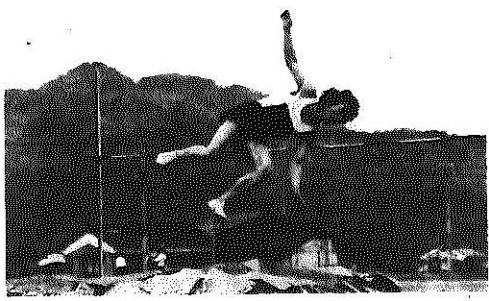
【婦人会】▽五百三十秒7、玉木真理子(荒土)16秒7

▽五百三十秒0、青藤三枝(鹿谷)16秒3

▽五百三十秒4、山崎美千代(猪野瀬)16秒3

▽五百三十秒4、斎藤とし子(鹿谷)16秒4

▽五百四十歳代 米藏 実(野向)13秒2



写真①青年男子1,500mに力走する選手たち

写真⑤青年男子走り高跳びで大会新を出した

中村敬一選手(野向)の跳躍

村岡21年ぶり2度目の優勝

市民体育大会陸上競技大会

齊藤三郎さんら四人

◇総合成績 ①村岡77点②勝山72点③野向57点④鹿谷41点

勝山市体育協会(高橋武会長)は昭和五十一年度体育功劳者として齊藤三郎さんら四人を表彰しました。敬称略・順不同

▽森幸男 本町一丁目

▽齊藤三郎 元町一丁目

市体育協会会長として

体育振

▽松原馨 村岡町寺尾

ソフトラボーラー競技の振興に尽した。

地域スポーツの振興と協会の強化に尽した。

△高野市長は六月二十三日任期満了となる助役池田勤也氏を引

き続き選任することとし、本議

会に同意を求めましたところ、

全員一致で同意を得、再選しま

した。

△池田勤也氏(五) 本町三丁目

△東京外国语学校(現東京外国语大学)卒

昭和三十年勝山市役所に入り

監査委員には武内盛直氏の選任

に可決されました。

また、任期満了に伴う助役に

は、池田勤也氏の再選に同意、

監査委員には武内盛直氏の選任

に同意、閉会しました。

△本議会の一般質問は二ページ

に掲載しました。

△高野市長は、市監査委員に武

内盛直氏の選任について、議会

の同意を求めましたところ、同

意を得たので選任しました。

△昭和四十七年六月二十四日助役に就任二期目。

教育福祉会館設置条例など二十二議案可決

池田勤也氏(五)

平泉寺町三丁目

平泉寺三丁番地

東京外国语学校(現東京外国语大学)卒

昭和三十年勝山市役所に入り

監査委員には武内盛直氏の選任

に可決されました。

また、任期満了に伴う助役に

は、池田勤也氏の再選に同意、

監査委員には武内盛直氏の選任

に同意、閉会しました。

△高野市長は、市監査委員に武

内盛直氏の選任について、議会

の同意を求めましたところ、同

意を得たので選任しました。

△昭和四十七年六月二十四日助役に就任二期目。

△高野市長は、市監査委員に武

内盛直氏の選任について、議会

の同意を求めましたところ、同

意を得たので選任しました。

マラソンで「火の用心」呼びかけ

上後地区総ぐるみで参加

夜、鈴を鳴らし

体力つくりにとゲ
ループや愛好者の夜
間マラソンはありま
すが、上後で発足し
たマラソンは、火の
用心PRを加えたア
イデアマラソン。体
力つくりと防火の一
石二鳥で今では、主

婦や子どもも参加し、「町内の結
びつきが強くなつた」と大評判
です。
上後地区（七十五世帯、三百
人）は、新町名の本町三、四丁
目にまたがる町内で、商店や住
宅が込み入っています。一度火
がでると大火になりかねないと
上後壮年会（上畠康雄会長、五

十人）が夜間火の用心マラソン
を始めました。

最初は、家に閉じ込もりがちな
な主婦やお年寄りの体力つくり
を目的としていましたが、会員
の中から「ただ走るだけでなく
火の用心を呼びかけては」と

意見が出て、このアイデアマラ
ソンが誕生しました。
コースは町内一周の約一キロメート
ル。商店街や路地裏も回ります。毎
夜八時になると本町三丁目の料
理店横に集まり、軽く準備体操
をしてからスタートし、各自が
「マイペース」で走ることにし
ています。

変っているのは、走る人が「
火の用心」と書いたたきを掛け、振り
輪をチリン、チリンと
などの交通安全文字を描きまし
た。また、カーブミラーの清掃
と有効範囲の点検なども合わせ
て行い、区民から喜ばれています。

上畠会長は「気軽に参加でき
る」とあって、毎夜新しいメンバ
ーが加わり、喜んでいる。各自
の体力つくりはもちろん防火思
想の徹底にも役立ち、町民の結
びつきが強くなつてきてている」
と手ばなしで喜んでいました。

同病棟は鉄筋コンクリート四
階建て（延面積千六百八十三平
方メートル）で、一階はちゅう房、レ
ントゲン室などが配置され、二
階以上は病室となっています。

社会保険・勝山病院（野田暉
夫病院長）が昨年九月から竣工
費二億三千万円をかけ工事を進
めていた新病棟がこの程完成し
ました。病室は特別室二、個室十一、二
人室六、四人室六で収容人員は
五十人で、患者が療養に専念で
共にクリーミム色にし、窓も大きく取つてあります。
また本年八月から更に三億六
千万円をかけ、外来診療棟、リ
ハビリ旧病棟を改修することに
して、全館完成時には冷

路上に交通安全文字描く

富田中年会と元町二中年会

栄町二丁目の富田中年会（松
村郁夫会長、五十人）はこの程
会員が出て、町内の道路上に白
ペンキで「徐行」「左右みよ
などの交通安全文字を描きました

道路に交通安全文字を描く富田中年会員ら



「火の用心」と書いたタスキをかけ、鈴を鳴らしながらマラソンする区民ら（本町4丁目）

中野さん（芳野町一丁目） また百万円寄付

芳野町一丁目の中野良治さん

（左）はこの程、市教委を訪れ、成器西小学校の教育設備の充実に役立つことなど一百万円寄付されました。

中野さんは「四人の子どもが教育設備が充実されることは恩返しができるのではないか」と答付を思

い立ったとのことです。市教委

では中野さんの篤志に感謝するとともに、成器西小学校の設備充実にあることにしています

なお、中野さんは先にも福祉のためと十万円寄付しておられますが、ありがとうございます。ありがとうございました。



道路に交通安全文字を描く富田中年会員ら
(栄町3丁目は、義宣寺の門前)
町として榮えたところ
で、狭い路地が入り組み坂が多く、これまで交差点などで出合い頭の衝突事故や接触事故が度々起きています。

同中年会では結成十周年を迎えたのを機に、ことしから交通安全運動を推進することを決め、手始めに交通安全文字を描くことにしました。

芳野町一丁目の中野良治さんは先にも福祉のためと十万円寄付しておられた。ありがとうございました。

鳴らして走ることです。始めた時は、鈴の音と多勢の走る足音に町内の人々が驚いて飛び出していくという一幕もありました。が、今では鈴の音が聞えるとガスの元せんを確かめる家庭が多くており、会員も「火の用心」を始めた。

マラソンの効果抜群と一喜んでいます。マラソンの輪は町内全体に広がり常に四五十人は参加しており、主婦や子どもと一緒に走っています。同会では、マランソングを長く続けるため参加カードを配り三十回以上走った人には「健康づくり認定証」を出すこ

とにしています。

上畠会長は「気軽に参加できることによって、子どもたちも手伝い、交際などを道路に描きました。この日はお父さんやお母さんに交

通事故を防せごうという運動が各地で起り、大変好ましいことです。

同会員らの汗の結晶でできた塗料)をつけて、「徐行」「左
右みよ」などの交通安全文字をロードに白ペイント(道路用

の塗料)をつけて、「徐行」「左

右みよ」などの交通安全文字を

線などを道路に描きました。区内はこれで事故

増えており、会員も「火の用心

を始める」と話しています。

笠松捷多朗会長」と同区婦人会

も少なくなるだろう。自分たち

も注意しなくてはと話しています。

また、元町二丁目の中年会（

笠松捷多朗会長）と同区婦人会

も注意しなくてはと話しています。

各地で起り、大変好ましいこ

とです。

通安全意識を大いに高めました

このように自分たちの力で交

通事故を防せごうという運動が

各地で起り、大変好ましいこ

とです。

このように自分たちの力で交

通事故を防せごうという運動が

